

# 企業訪問 資源循環レポート

東亜合成（株）名古屋工場

## 創立七十五周年

技術と高付加価値製品で

存在感のある企業グループへ

東亜合成（株）名古屋工場



名古屋工場

東亜合成 株式会社 名古屋工場

■代表者／執行役員工場長 藤原亮輔

■所在地／名古屋市港区昭和町17番地の23

TEL 052-611-9804 FAX 052-612-5733



環境保安課 成松信三氏

本年創立75周年を迎える東亜合成（株）は、福澤桃介が昭和9年に設立した「矢作工業（株）」を母体としている。当時は、アンモニア、硫酸、硫酸安、硝酸などを生産していた。昭和19年矢作工業（株）が昭和曹達（株）他、全3社を合併し「東亜合成化学工業（株）」に改称、同社を創立。昭和38年に生産された瞬間接着剤「アロンアルファ」は接着剤に対する世界の常識を変えました。

基幹化学品、ポリマー・オリゴマー、接着材料、高機能無機材料、樹脂加工製品の事業領域で独自の強みを発揮し、技術と製品の領域を拡大されている東亜合成（株）名古屋工場 管理部環境保安課 成松信三氏にお話を伺いました。

### ■排出事業者として

排出している産業廃棄物は、廃プラスチック類、汚泥、廃酸、廃アルカリ、廃油、引火性廃油、他に特別管理産業廃棄物等多数あります。処分業の許可があり、産廃処理施設として汚泥脱水処理施設、廃油の焼却施設、中和施設を保有していますが、毎年多量の産業廃棄物の処分を委託しています。

委託数量は年間で約4千トン～5千トン、そのうちの約1.5千トン～2千トンは汚泥、約1.5千トンが廃アルカリで化学系の廃棄物が多いです。

新規で委託する場合は、優良産廃処理業者認定取得、電子マニフェスト対応、ISO14001取得、またはE A 2 1 認証取得であることが好ましいです。

環境保全の面から地球温暖化防止、循環型社会への取組として、産業廃棄物はマテリアルリサイクルやサーマルリサイクルに使用されるよう排出先を選定しており、東亜合成グループ全体の廃棄物の最終埋立処分率は0.01%になっています。

排出量削減にも取り組んでいます。名古屋工場では頭打ちとなっているのが悩みの種です。当社の産業廃棄物の処理については、省エネ法特定荷主の対象となるので、最終処分先までの輸送量と距離についても把握し、輸送エネルギーの削減にも努める必要があります。そのため、できる限り弊社に近い処理業者へ依頼し、さらに中間処理施設から最終処分場への移送もあまり遠くならないようにと留意しています。

## ■廃棄物について

新規の物に関しては、SDSやWDSとサンプルを提供しています。2年ぐらい処理を委託していない物であれば、再度サンプルを提出しています。中には油っぽい物、引火点が無い物、どろどろして引火点が無い物等もあります。化学系の会社なので混合してはいけないものもあるため、SDSを確認したり、廃棄物の性状・化学的性質等を考慮して処分業者を選定し、検討をお願いしています。

日常の排出については排出部署が多いため、部署毎に廃棄物担当者を定め、担当者から処理の依頼を受付けています。依頼内容に応じて事務員が手配し、依頼者へ収運業者名や引き取り日程等を連絡しています。このような廃棄物処理の依頼においては、専用のシステムを社内で開発し運用しています。排出部署から依頼したい廃棄物に関する必要情報を入手し、それを処理業者へ速やかに情報提供できるようにしています。



産廃処理施設前にて



環境学習・中学生の工場見学



環境活動・東亜合成社員、家族による植林

## ■適正処理の遵守

各現場から排出するものの他、金属くず等で共用の廃棄物置き場にボックスを設置し、廃棄物のチェックも行っています。廃棄された物に家電リサイクル法対象の機器が入っていた場合、排出部署を調べて、排出部署の廃棄物担当者、さらには全ての廃棄物担当者に注意や指導を行っています。

廃棄物を管理している担当者は、適正処理と資源循環を常に意識して、社員を引っ張っていますが、さらに廃棄物処理についての理解と意識の向上を図っていかねばと思っています。

年1回工場内の業務担当者を集め、法令の改正点、工場内における排出状況、工場内の事例報告他について成松氏が講師となり講習会を実施しています。

マニフェストは年間1,000件ほど業者へ依頼しているため、電子マニフェストがスタートした頃から使用しており、契約先のほとんどが電子対応の処理業者です。電子マニフェストの内容確認も重要な仕事ですので、中間処理業者の入力遅れ等に対して、弊社より連絡させていただくことがあります。逆に、当社のミスについてもご指摘いただくこともあります。お互いにしっかり確認し合って、適切な運用ができれば良いと思いますので、今後ともご協力いただきたいと思います。

現地確認は毎年数社順に行っています。遵法性や労働安全衛生について確認をしています。

### 企業理念

素材と機能の可能性を追求し、

化学の力で

新しい幸せをあなたへ届けます。

—処理業者の方へ—

廃棄物を処理していただきありがとうございます。

時折操業計画書に変更があり、急な要望を依頼することがありますが、柔軟に対応していただき感謝申し上げます。